

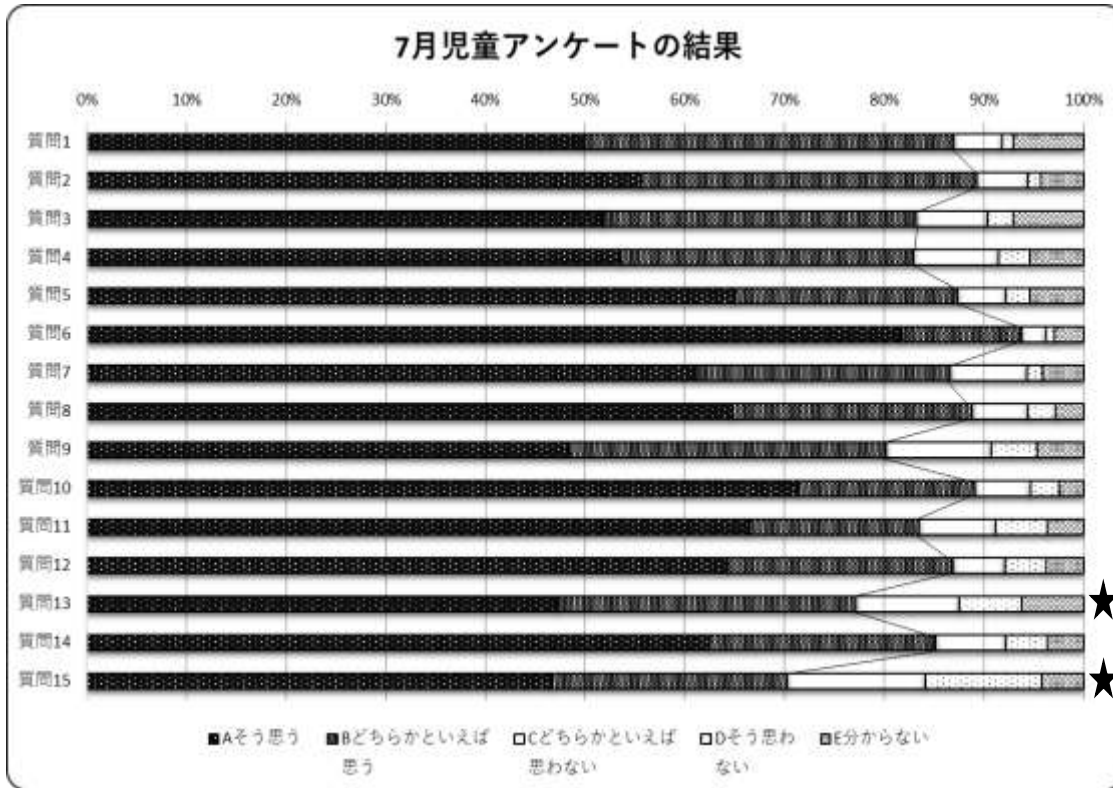
令和4年度 1学期 学校評価 児童アンケート結果

令和4年9月 資料
西東京市立向台小学校

調査の趣旨

子どもたちがよりよい教育活動を受けることができるように、児童アンケートの結果から学校の教育活動の状況を見直し、改善を図っていく。
また、学校は保護者や地域の方々に教育活動の成果について説明を果たすことを通して、学校の状況を知らせ、保護者や地域の方々との相互の連携協力体制の充実を図っていく。

結果グラフ 対象1年～6年児童 884名



質問内容

肯定的評価をした児童の割合(%)

質問内容	R4	R3	差
1 学校の「学習・生活のきまり」を守って生活している	87	87	▲0
2 授業の内容を理解している	89	91	▲2
3 タブレット等で交流する活動を通して、考えを深めたり広げたりすることができる	83	84	▲1
4 学習問題を解くことに、分かるまで粘り強く取り組もうとしている	83	88	▲5
5 道徳の学習を通して、より良く生きていきたいという気持ちになる	87	90	▲3
6 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている	94	96	▲2
7 生命の大切さを知り、生命あるものを大切にしようと思っている	87	—	—
8 すすんで挨拶をしている。または挨拶しよう心がけている	89	88	1
9 廊下を静かに、ゆっくり歩行している。また、歩行しよう心がけている	80	79	1
10 体育の学習に進んで取り組んでいる	89	89	0
11 体育の学習以外に、運動に進んで取り組んだり、外遊びをしたりしている	83	85	▲2
12 学校生活を楽しいと感じている	87	88	▲1
13 自分に自信をもって生活している	77	76	1
14 タブレットを活用し、家庭学習や宿題にすすんで取り組んでいる	85	83	2
15 本をすすんで読んでいる	70	75	▲5

成果と課題

〔成果〕 全体的に肯定的な回答が多く、ほとんどの質問で肯定的な意見が8割を超えている。

〔課題〕 質問13・15(★)は否定的な回答の割合が他と比べて高い。

質問6では、取り組み目標10割を目指す項目であり、改善が必要と考える。

児童アンケートの結果を踏まえ、
今後の学級経営や授業改善に努めてまいります。

